

いまからおよそ八十年前に、日本は中国と戦争をしました。つづいて、アメリカやイギリスなどとも戦争をしました。

戦争とは、武器を使って国どうしがたたかうことです。戦場に兵士を送り出したり、武器をつくったりするのにたくさんのお金や材料がいります。敵の飛行機がやってきて、わたしたちの町をはかいするかもしれません。ですから、おとも子どもも「お国のために」つくすものだと、信じこまされたのです。

戦争をはじめたころは、新潟でもラジオ放送がひろまり、デパートもできていました。レコードで流行歌をきいたり、映画を楽しんだりしていました。けれども戦争がはげしくなると、人々のくらしでは、戦争に勝つことばかりが大事なことになるっていききました。子どもたちも、戦争にそなえて役に立つことをさかんに教えられました。

戦争があった時代、子どもたちはどんな生活をしていただのでしょうか。「戦争でくらしがかわった」ことを、どんなふうに見ていたのでしょうか。「戦時中」の子どもたちの「目と耳」を、展覧会で体けんしてみましよう。

新潟市歴史博物館では、小学3・4年生が地域の歴史を学習できるように「むかしのくらし展」を毎年開催してきました。戦後70年目をむかえる今年には戦時中のくらしの様子をテーマにしました。

この展覧会は、歴史的な背景についてまだ学習していない学齢の子どもたちの目線に立って資料を選び、内容を構成しています。戦争によって身近なくらしの風景が変化していった様子に気づいてもらい、戦争という出来事の影響力の大きさを五感で感じてもらいたいと考えたものです。一般の観覧者には補助解説を用意し、また毎週日曜日には大人向けの解説会も行います。

どうぞ親子で、ご家族でご覧ください。



新潟高女生徒防毒マスク着用訓練
(金井写真館撮影、新潟市歴史博物館蔵)

【おもな展示資料】

『国民四年生』『少女倶楽部』などの雑誌や附録、漫画映画『桃太郎の海鷲』(DVD)、紙芝居『少国民進軍歌』、国民学校初等科教科書、レコード『敵機爆音集』、陶製の湯タンポ、防毒マスク、玉音放送と戦時中のラジオ、など。

【大人のための展示解説会】

- 日時:毎週日曜日 午後2時～
- 会場:企画展示室
- どなたでも無料で参加できます。

【戦時中の流行歌】

- 会期中、エントランスホールで戦時中の流行歌を流します。
- 演奏予定曲

白蘭の歌、いとしかの星、誰か故郷を想わざる、なつかしの歌声、雪の満州里、お島千太郎唄、暁に祈る、燦めく星座、新妻鏡、目無し千鳥、湖畔の宿、高原の旅愁、蘇州夜曲、別れ船、地球の上に朝が来る、小雨の丘、南洋航路、熱砂の誓い、隣組、森の小径、めんこい子馬、梅と兵隊、パラオ恋しや、琵琶湖哀歌、十三夜、明日はお立ちか、高原の月、ジャワのマンゴ売り、森の水車、新雪、鈴懸の径、婦系図の歌、湖畔の乙女、南の花嫁さん、南から南から、バタビヤの夜は更けて、勘太郎月夜唄、お使いは自転車に乗って、若鷺の歌、お山の杉の子

※曲名や歌詞に現在では使われない名称や不適切な表現も含まれますが、いずれも昭和14～19年当時の社会情勢、国際情勢を示す歴史資料として紹介するものです。また都合により変更になる場合があります。

INFORMATION

- 観覧料 無料 ※常設展示には別途有料観覧券が必要です。
- 開館時間 【9月30日まで】 午前9時30分～午後6時
【10月1日から】 午前9時30分～午後5時
- 休館日 休館日 「戦争とくらし展」開催日

9月						
月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

10月						
月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

11月～12月						
月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31	2	3	4	5	6

■交通案内

- 新潟駅万代口から:
 - 新潟観光循環バス(朱鷺メッセ先回り)27分[歴史博物館前]下車すぐ
 - 路線バス(萬代橋ライン-青山方面行き)6分[本町]下車、徒歩3分(東堀通線-入船営業所行き)「東堀通六」乗り換え8分[歴史博物館前]下車すぐ
 - 路線バス(柳大橋線-入船営業所行き)12分[湊町通二ノ町]下車徒歩8分
- 市役所から:路線バス(東堀通線-入船営業所行き)13分[歴史博物館前]下車すぐ
- 車で:新潟バイパス桑竹山ICより約15分(駐車場73台収容可能)
- 信濃川ウォーターシャトルが敷地脇より発着

